

建物

三川坑跡 ～歴史と祈りとにぎわいの廃墟～

最終更新日： 2021/3/31
作成日： 2020/6/22

基本情報

1. 地域名	筑後	2. 活用可能時期	1年以内に活用可能
3. 現在の名称	三川坑跡	7. 物件の種類	その他
4. 所在地（住居表示）	大牟田市西港町二丁目4番外地内	（その他の場合）	炭鉱跡地
5. 所在地（地番）		8. 都市計画区域	都市計画区域内（市街化区域）
6. 交通アクセス	西鉄バス三川町1丁目から300m	9. 用途地域	工業専用地域
		10. 建ぺい率・容積率	60 % ・ 200 %

外観写真



内観写真



物件状況

11. 財産区分	行政財産	22. 電気	有	位置図
12. 敷地面積	21,287 m ²	23. 給水設備	有（上水道）	
13. 棟数	28 棟	24. 排水設備	有（公共下水）	
14. 延床面積	4,982 m ²	25. ガス	無	
15. 築年	1940 年	26. インターネット	無	
16. 階数	1～2	27. 物件状況の特記事項	一部商業地域、大牟田市景観計画、炭鉱の建物が現存〔守衛室、管理棟、機械調査室、炭鉱電車棟、入昇坑口、第二斜坑、繰込場、職員浴場、コンプレッサー室、第1巻揚機室、第2巻揚機室等〕。すべて当時を残す貴重な建物であるため要保存。	
17. 構造	木造			
18. 耐震補強	不要			
19. 検査済証等	無			
20. 駐車場	最大100台程度			
21. 管理運営形態	業務委託			

活用方針

28. 活用可能手法	暫定利用：○ 貸付 △ 売却 × △は未定（その他特記事項に記載）	29. 予定価格	（売却/借地/借家）
------------	--------------------------------------	----------	------------

PRポイントなど

30. PRポイント	<p>駅や明海沿岸道路三池港インターから近く、歩いて5分でセブンイレブン有。隣接して明治レトロのレストラン三井港倶楽部有。その他徒歩10分圏内に複数の飲食店。近隣に世界遺産三池港他三池炭鉱関連の近代化産業遺産が点在。構内にオリブ多数。収穫をイベント化して、実はオイルや葉はお茶にしている。ぎんなん。木の古材多数。戦後日本の復興を支え昭和天皇も入坑した坑口である。採炭システムをよく残しており、戦後最大の労働争議や労働災害の現場である。</p> <p>受付業務を委託しているNPO団体の理事長と市の担当者がダブルエンジンで毎月何かやっていると状況をつくっている。が、周辺は息切れ気味。構内で販売している回転焼きは徐々に評判になってきている。</p> <p>三川坑周辺の宅地は細い道路、狭い敷地が多い。三川坑跡がある天領校区では、イオンモールにも近く市内ではめずらしく若年人口の増加が見られる地域。</p>
31. 補助金など	

32. その他特記事項

管理運営者：特定非営利活動法人三池港未来のまちづくり会、大牟田市近代化産業遺産を活用したまちづくり協議会
 経済的な支援は難しいが、使い方はある程度柔軟に対応できる。近代化産業遺産ではあるものの、法的には文化財でも世界遺産でもないため、比較的自由的な活用、改修が可能。一方、過去の事故の被害者やその家族が存命であることから、にぎやかなイベントであっても「鎮魂」の意を込めて行っている。
 市として今後も管理、保全、公開、活用してはいくが、建物の改修工事は令和2年度で一旦終了し、あとは朽ちていくありのままを見ていただくことになる見込み。

33. 所有自治体	大牟田市	35. 電話番号	0944-41-2501
34. お問い合わせ先	総合政策課	36. メールアドレス	e-sougouseisaku01@city.omuta.fukuoka.jp

敷地図



物件写真等

東側上空より



管理棟正面より



正門から



炭鉱電車付近でフリーマーケット



正面からの通路で花見の状況



炭鉱電車付近でフリーマーケット



大斜坑での映画上映会



活動のブログ



広場でのこいのぼり飾り

